

肌の再生医療

自己培養真皮線維芽細胞を用いた 肌細胞補充療法

ご参加
無料

入退室
自由

人数
限定

2022.12.09 19:00~
FRI

ウェビナー参加登録はこちら



✓ 20,000例以上の豊富な実績

✓ 肌の再生医療 第一人者

✓ 北條元治 医師による
オンライン勉強会

北條元治 医師

株式会社セルバンク代表取締役
形成外科医、医学博士



肌の再生医療
チャンネル



肌の治療に対する再生医療は…

「再生医療等委員会」から審査を通過し
厚労省への適格な届出が必要

通常は
導入が難しい

参入障壁

真皮線維芽細胞を補充するという
根本的な治療

患者に新しい治療
メニューが提案できる

患者満足度
UP ↑

再生医療の導入はカキヌマメディカルへご相談ください!

ウェビナー参加登録はこちら

説明会の詳細についてもこちらからご確認ください



カキヌマメディカル

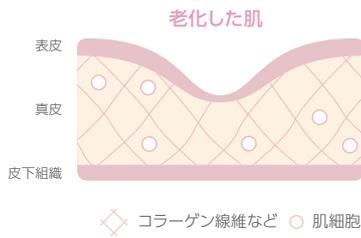


自己培養真皮線維芽細胞を用いた肌細胞補充療法

肌の再生医療は、加齢により少なくなってしまった真皮線維芽細胞(肌細胞)を移植して増やすことで、老化症状が現れる前の状態に戻す治療です。肌細胞が増えることで、コラーゲン、ヒアルロン酸、エラスチンが生成されコントロール機能を取り戻します。その結果、肌のハリやシワの改善などの若返り効果とともに、老化の進行を抑えるという動きがあります。

01

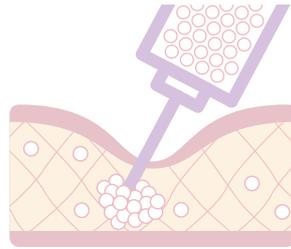
肌のシワ・タルミ
目の下のクマの原因。



肌細胞の減少、メンテナンス機能の低下により、真皮がもろく、薄い状態。

02

肌細胞を移植。
肌組織を修復。



耳の裏から皮膚を採取し培養させた、ご自身の肌細胞を移植します。

03

肌組織が改善され、
肌そのものが若返る。



移植された細胞によって作り出されるコラーゲンやヒアルロン酸が少しずつ蓄積し、やがて目に見える形となって肌にハリを取り戻します。

移植後、
▶ 3〜12ヶ月

— 低価格で高品質な細胞をご提供いたします —



特定細胞加工物製造事業者として

当社は、「再生医療等安全性確保法」に則り、2015年11月に厚生労働省より特定細胞加工物製造業許可を取得しました(施設番号:FA3150017)。生産拠点は東京都中央区勝どきにあり、大規模CPC(Cell Processing Center)にて再生医療を提供する医療機関の依頼を受けて、細胞加工物の製造、保管、郵送業の受託業務を行っています。



GMP準拠の品質システムで高品質な細胞加工物を医療機関へご提供

生産活動は再生医療等安全性確保法に則り、GMP準拠の品質システムの下で行っています。その生産設備であるCPCは高度に管理された空気調整設備により、高い清浄度を確保しています。こうしてソフト及びハード面の対策により細胞の取り違い、交差汚染、微生物汚染を防止して高品質な細胞加工物を医療機関へ提供しています。また医療機関の求めに応じて、新しい細胞加工物のプロセス開発も行っています。

LEAD

再生医療のリーディングカンパニー
CellBank